

いちご一会とちぎ国体 冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会

会期及び会場について

1 会 期

令和4(2022)年1月24日(月)～1月30日(日)の7日間

(1) スケート競技会

令和4(2022)年1月24日(月)～1月28日(金)の5日間

(2) アイスホッケー競技会

令和4(2022)年1月26日(水)～1月30日(日)の5日間

2 会 場 地

栃木県日光市

3 日程及び会場

会 場 地	式典・競技	日 程							会 場	
		令和4(2022)年1月								
		24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日		
日 光 市	開始式	◎							日光市今市文化会館	
	表彰式 (スケート)					◎			観光ホテル 日光千姫物語	
	表彰式 (アイスホッケー)							◎		
	ス ケ ー ト	スピード		○	○	○	○			日光市霧降スケートセンター
		フィギュア	○	○	○	午前 ○				栃木県立 日光霧降アイスアリーナ
		ショート トラック	○	午前 ○						今市青少年スポーツセンター 屋内スケートリンク
	ア イ ス ホ ッ ケー					午後 ○	○	○	○	栃木県立 日光霧降アイスアリーナ
				○	○	○	○	○	日光市細尾ドームリンク	
				○	○				今市青少年スポーツセンター 屋内スケートリンク	

《凡例 ◎開始式・表彰式 ○：競技日》

4 変更理由

当初計画していた日光市霧降スケートセンターにおける諸室計画を検討したところ、競技運営で効果的な諸室活用を図るためには表彰式会場を他施設へ変更することが適切であると判断したため。

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会（秋田県）

ポスター図案及び規定書体について

■ポスター図案について



【ポスターのデザイン趣旨】

スキー競技会に臨む選手たちの雄姿を虹色の鹿の角のシルエットに重ねました。秋田県鹿角市に集い、スキー競技を通して選手、大会関係者、来場者、開催地の方々の交流が生まれる様子をスローガン「伝えよう感動 繋げよう絆」に合わせてイメージしました。選手たちのパフォーマンスが日輪（栄冠）に華々しく輝くイメージでもあります。背景はあきた鹿角の「白く輝く雪」、そして選手たちの熱い情熱の「赤」を表現しています。

■テーマ規定書体について

美の国あきた鹿角国体2022

【テーマ規定書体のデザイン趣旨】

伝説の里鹿角と国体の歴史と伝統を表現するため、古くから使用されている書体明朝体をベースにしました。美しい自然とスポーツ精神の清廉さを若々しく清々しくするため90%の長体にしています。

第77回国民体育大会(栃木県)実施競技一覧

2020年12月10日時点

式典	会場地	式典会場	備考
総合開・閉会式	うつのみやし 宇都宮市	カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)	ネーミングライツ導入に伴う名称変更

1 正式競技

競技	種別	会場地	競技会場	備考
陸上競技	全種別	うつのみやし 宇都宮市	カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
水泳	競泳	全種別	栃木県総合運動公園屋内水泳場	条例改正に伴う名称変更
	飛込	全種別		
	アーティスティックスイミング	少年女子		
	水球	少年男子 女子	おやまし 小山市	栃木県立温水プール館
	オープンウォータースイミング	男子 女子	いちかいまち 市貝町	塩田調整池特設オープンウォータースイミング競技場
サッカー	成年男子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県グリーンスタジアム 宇都宮市河内総合運動公園陸上競技場	
		さくらし さくら市	さくら市総合公園さくらスタジアム	
	少年男子	もおかし 真岡市	真岡市総合運動公園陸上競技場 真岡市総合運動公園運動広場1	
		しもつけし 下野市	下野市大松山運動公園陸上競技場	
		ましこまち 益子町	益子町南運動公園陸上競技場	
	少年女子	やいたし 矢板市	矢板運動公園陸上競技場 矢板運動公園サッカー場	
		なすしおぼらし 那須塩原市	那須塩原市青木サッカー場グラウンドB	
テニス	全種別	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園テニスコート 宇都宮市屋敷運動場庭球場	
ボート	全種別	とちぎし 栃木市	谷中湖特設ボートコース	
ホッケー	全種別	にっこうし 日光市	今市青少年スポーツセンター人工芝競技場 日光市ホッケー場	
ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子	にっこうし 日光市	日光市大沢体育館	
バレーボール	6人制	成年男子	きのし 佐野市	佐野市アリーナたぬま
		成年女子	かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)
		少年男子 少年女子	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮市清原体育館 宇都宮市体育館
	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	あしかがし 足利市	足利市特設ビーチバレーボール会場
		体操競技	全種別	うつのみやし 宇都宮市
体操	新体操	少年女子	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館
	トランポリン	男子 女子	もてぎまち 茂木町	茂木町民体育館
		バスケットボール	全種別	うつのみやし 宇都宮市
レスリング	成年男子 少年男子 女子	あしかがし 足利市	足利市民体育館	
セーリング	全種別	ちばけんちばし 千葉県千葉市	千葉市稲毛ヨットハーバー	
ウエイトリフティング	成年男子 少年男子 女子	おやまし 小山市	小山市立体育館	
ハンドボール	全種別	とちぎし 栃木市	マルワ・アリーナとちぎ(栃木市総合運動公園総合体育館) 学校法人國學院大學栃木学園第二体育館 日立栃木体育館	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
		しもつけし 下野市	下野市石橋体育センター	
		のぎまち 野木町	野木町立野木中学校体育館	

競技		種別	会場地	競技会場	備考	
自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮競輪場		
	ロード・レース	女子	なすまち 那須町	那須町特設ロードレースコース		
ソフトテニス		全種別	なすしおぼらし 那須塩原市	那須塩原市くろいそ運動場テニスコート		
卓球		全種別	かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)		
軟式野球		成年男子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園硬式野球場 宇都宮清原球場		
			にっこうし 日光市	日光市日光運動公園野球場		
			おやまし 小山市	小山運動公園野球場		
			やいたし 矢板市	矢板運動公園野球場		
			ましこまち 益子町	益子町北公園野球場		
相撲		成年男子 少年男子	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館		
馬術		成年男子 成年女子 少年	なすしおぼらし 那須塩原市	地方競馬教養センター		
フェンシング		全種別	かみのかわまち 上三川町	上三川町体育センター		
柔道		成年男子 少年男子 女子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園武道館	条例改正に伴う名称変更	
ソフトボール		成年男子		黒羽運動公園多目的運動場		
		成年女子	おおたわらし 大田原市	美原公園野球場 美原公園第2球場		
		少年女子		大田原グリーンパーク		
		少年男子	あしかがし 足利市	足利市総合運動場硬式野球場 足利市総合運動場軟式野球場		
バドミントン		全種別	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館		
弓道	近的	全種別	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園武道館	条例改正に伴う名称変更	
	遠的					
ライフル射撃	50m、10m	全種別		栃木県ライフル射撃場		
	25m	成年男子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県警察学校射撃場		
	BR、BP	少年男子			栃木県総合教育センター体育館	
		少年女子				
剣道		全種別	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園武道館	条例改正に伴う名称変更	
ラグビーフットボール		成年男子 少年男子 女子	きのし 佐野市	佐野市運動公園陸上競技場 佐野市運動公園多目的球技場 (仮称)佐野市運動公園運動広場		
スポーツクライミング	リード	全種別	みぶまち 壬生町	壬生町総合運動場特設会場		
	ボルダリング					
カヌー	スプリント	全種別	とちぎし 栃木市	谷中湖特設カヌー競技場		
	スラローム ワイルドウォーター	成年男子	しおやまち 塩谷町	鬼怒川特設カヌー競技場		
		成年女子				
アーチェリー		全種別	なすからすやまし 那須烏山市	那須烏山市緑地運動公園多目的競技場		
空手道		全種別	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館		
銃剣道		成年男子 少年男子	みぶまち 壬生町	栃木県立壬生高等学校体育館		
なぎなた		成年女子 少年女子	とちぎし 栃木市	関東ホーチキにしかた体育館(栃木市西方総合文化体育館)	会場変更	
ボウリング		全種別	あしかがし 足利市	足利スターレーン		
ゴルフ		成年男子		ホウライカントリー倶楽部		
		少年男子	なすしおぼらし 那須塩原市	西那須野カントリー倶楽部		
		女子		塩原カントリークラブ		
トライアスロン		成年男子 成年女子	なすしおぼらし 那須塩原市	戸田調整池周辺特設コース		
37競技			23市町	73会場		

※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)、男子(成年少年共通)、女子(成年少年共通)、少年(男子女子共通)

2 公開競技

競技	種別	会場地	競技会場	備考
綱引	—	おおたわらし 大田原市	栃木県立東北体育館	
武術太極拳	—	かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	
パワーリフティング	—	はがまち 芳賀町	芳賀町第二体育館	
ゲートボール	—	なかがわまち 那珂川町	小川総合福祉センター園地	
グラウンド・ゴルフ	—	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町町民広場	
5競技		5市町	5会場	

3 特別競技

競技	種別	会場地	競技会場	備考
高等学校野球	硬式	—	宇都宮清原球場	
	軟式	—	栃木県総合運動公園硬式野球場	
1競技		1市	2会場	

4 デモンストレーションスポーツ

競技	会場地	競技会場	備考
アームレスリング	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合文化センター	
インディアカ	さくら市	さくら市民体育館	
ウォーキング	かぬまし 鹿沼市	鹿沼市内特設ウォーキングコース	
	なすからすやまし 那須烏山市	那須烏山市内特設ウォーキングコース	
	ましにまち 益子町	益子町内特設ウォーキングコース	
エアロビク	なすまち 那須町	那須町スポーツセンター	
オリエンテーリング	やいたし 矢板市	矢板運動公園	
カローリング	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町農業者トレーニングセンター	
キッズトライアスロン	なすしおぼらし 那須塩原市	那珂川河畔公園周辺特設コース	
キンボールスポーツ	しもつけし 下野市	下野市石橋体育センター	
クリケット	さのし 佐野市	佐野市国際クリケット場	
さいかつぼーる	なすしおぼらし 那須塩原市	にしなすの運動公園体育館	
3B体操	なかがわまち 那珂川町	那珂川町総合体育館	
スポーツウエルネス吹矢	あしかがし 足利市	足利市民体育館	
スポーツチャンバラ	おおたわらし 大田原市	栃木県立東北体育館	
スマートフェンシング	かみのかわまち 上三川町	上三川町体育センター	
3x3	うつのみやし 宇都宮市	オリオンスクエア	
ソフトバレーボール	もおかし 真岡市	真岡市総合体育館	
ターゲット・バードゴルフ	みぶまち 壬生町	壬生町総合公園	
タグラグビー	とちぎし 栃木市	栃木市総合運動公園陸上競技場	
ダンススポーツ	おおたわらし 大田原市	栃木県立東北体育館	
ドッジボール	さのし 佐野市	佐野市アリーナたぬま	
長ぐつアイスホッケー	にっこうし 日光市	栃木県立日光霧降アイスアリーナ	
バウンドテニス	のぎまち 野木町	野木町立野木中学校体育館	
パークゴルフ	あしかがし 足利市	足利市借宿緑地パークゴルフ場	
フォークダンス	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館	
フットサル	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮市清原体育館	
フットベースボール	とちぎし 栃木市	栃木市総合運動公園多目的グラウンド	
フライングディスク	いちかいまち 市貝町	城見ヶ丘運動公園	
ふれあいトランポリン	もてぎまち 茂木町	茂木町民体育館	
ベタンク	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町町民広場	
ママさんバレーボール	はがまち 芳賀町	芳賀町第二体育館	
リレーマラソン	おおたわらし 大田原市	DI STADIUM(美原公園陸上競技場)	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
31競技	24市町	32会場	

第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会） （青森県）愛称・スローガン及び規定書体について

【愛称・規定書体】

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

（趣旨）

青い空、青い海や湖、青い山並みなど美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、あおもり国スポに参加する全ての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

（規定書体意図）

美しく豊かな自然の煌めきを「青」で、あおもり国スポへ向けた人々の情熱を「赤」で表現するとともに、青森県が日本一の収穫量を誇るりんごを「国」の字に配置しています。

【スローガン】

翔ける未来へ縄文の風に乗って

（趣旨）

縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

（規定書体意図）

あおもり国スポに参加するすべての人々の夢や感動、躍動感をアクセントをつけて表現しています。

【選定経緯】

募集方法：全国公募

募集期間：平成30年12月10日～平成31年1月25日

応募総数：愛称 7,147件 スローガン 7,079件

選定方法：令和元年6月14日に開催した第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回常任委員会にて審査し、決定

第 80 回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会） （青森県）マスコットキャラクターについて

【名前・デザイン】



アップリート君

【アップリート君について】

「アップリート君」は、平成 19 年に青森県で開催された全国スポーツ・レクリエーション祭のマスコットキャラクターとして公募により選定し、誕生しました。

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現し、可愛らしく魅力あふれるキャラクターとして県民に親しまれ、県民のスポーツ・健康づくりのマスコットとして引き続き県内外に広く情報発信しています。

【選定経緯】

平成 29 年 12 月 18 日 第 2 回広報・県民運動専門委員会において「アップリート君」を第 80 回国民スポーツ大会マスコットキャラクターとすることについて審議

平成 30 年 1 月 15 日 第 3 回常任委員会において「アップリート君」を第 80 回国民スポーツ大会マスコットキャラクターとすることが決定

【参 考】

平成 18 年 4 月 「スポレクあおもり 2007」のマスコットキャラクターとして誕生

平成 20 年 4 月 「青森県民のスポーツ・健康づくりのマスコット」に就任

令和元年 6 月 商標登録

第76回国民体育大会冬季大会 トップアスリートの参加資格の特例措置対象者一覧

令和2年12月10日現在

No.	競技名	対象区分				第76回冬季大会 対象者数	開催基準要項 参加人員(参考)	第75回冬季大会 対象者数
		①	②	③	④			
1	スキー		○			46名	1,660名以内	76名
2	スケート	○	○	○	○	126名	858名以内	133名
3	アイスホッケー	【対象者なし】				—	663名	【対象者なし】
		対象者総計				172名	3,181名	209名

- 対象区分: ①直近のオリンピック競技大会参加者
 ②JOCオリンピック強化指定選手
 ③国内ランキング上位10位以内
 ④中央競技団体強化指定選手

トップアスリーの国民体育大会参加資格の特例措置

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリーの国民体育大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1. 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- 1) 大会開催の直前に開催されたオリンピック競技大会（冬季競技はオリンピック冬季競技大会）に参加した者。
- 2) 大会開催年の4月30日（冬季大会は前年10月31日）時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者。
 - (1) JOC オリンピック強化指定選手
 - (2) 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者
 - (3) 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2. 特例の内容

1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体育大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

(1) 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- ① 当該大会開催年の4月30日以前（冬季大会はこの前年同日）から大会終了時まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

1. 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
2. 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
3. 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
4. 当該住居に主要な家財道具が存すること

- ② 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

(2) 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- ① 当該大会開催年の4月30日以前（冬季大会はこの前年同日）から大会終了時まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- ② 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3. 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③の通りとする。

4. 特例の適用に係る手続き

- 1) 正式競技実施中央競技団体は、当該大会開催年の4月30日（冬季大会は前年10月31日）現在における「1. 特例の対象となる選手」の氏名等を別に定める様式により、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。
- 2) 公益財団法人日本スポーツ協会は、「国民体育大会参加申込システム」内にて、特例対象選手一覧を公表する。
- 3) 参加都道府県体育(スポーツ)協会は本特例活用者を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込み締切り期日までに、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。

5. その他

本特例に定めのない事項については、必要に応じ国民体育大会委員会において協議するものとする。

附則

本特例は、平成23年12月15日に制定し、第67回本大会より施行する。

本特例は、平成26年5月15日に改定し、第69回本大会より施行する。

本特例は、平成29年6月16日に改定し、第73回より施行する。

本特例は、平成30年4月1日に改定し、同日より施行する。

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会(スピード)(岐阜県) 放送・映像配信予定

【正式競技】

媒体	競技等	期日	実施主体	形態	備考
インターネット・CATV	開始式	1月27日(水)	岐阜放送	生配信	恵那市CATV
インターネット・CATV	スピードスケート	1月28日(木)～31日(日)	岐阜放送	生配信	恵那市CATV

第76回国民体育大会冬季大会（愛知県、岐阜県、秋田県） 企業協賛について

1. 本協賛の概要

- ・ 日本スポーツ協会と開催地実行委員会が連携・協力し企業協賛を実施する。
- ・ 協賛カテゴリーは、6ランクとし、それぞれの金額に応じ特典を提供する。
（国体パートナー、冬季国体パートナー、冬季国体スポンサー、冬季国体サポーター、冬季国体サプライヤー、大会協力企業）
- ・ 日本スポーツ協会は、国体パートナー及び冬季国体パートナーを募集し契約する。
開催地実行委員会は国体パートナーを除くすべてのカテゴリーを募集し契約することができるが、国体パートナーの競合他社は全てのカテゴリーから排除される。
- ・ 日本スポーツ協会は、自らが契約した冬季国体パートナー数に協賛金額の2分の1を乗じた金額を協賛金交付金として交付する。また、道実行委員会が冬季国体パートナーと契約した場合は、日本スポーツ協会に対し、冬季国体パートナー協賛金額の2分の1を乗じた金額を協賛金交付金として交付する。
- ・ 「ゼッケン・ナンバーカードスポンサー等」については、日本スポーツ協会が獲得した協賛社から受領した協賛金の税別金額の2分の1の金額を開催地実行委員会へ協賛金交付金として交付し、開催地実行委員会が契約した協賛社から受領した協賛金の税別金額の2分の1の金額を日本スポーツ協会へ協賛金交付金として交付する。

2. 協賛カテゴリー別の内容

協賛 カテゴリー	金額 (税抜)	協賛特典
国体 パートナー	1,000 万円以上 ※本大会と通年契約	<ul style="list-style-type: none"> ①「国体パートナー」呼称使用权 ②国民体育大会標章の広告使用权 ③国民体育大会標章のマーチャンダイジング権（商品化権） ④大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ⑤大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットのマーチャンダイジング権（商品化権） ⑥開始式・表彰式会場における社名ロゴ表示 ⑦競技会場内における社名ロゴの掲出 ⑧大会ウェブサイトへの社名表示及びリンク設定 ⑨大会プログラム、ガイドブックへの広告ページ提供 ⑩大会広報紙等へのロゴ表示 ⑪各会場での権利（PR ブース、販売スペース提供） ⑫サンプリング権 ⑬開始式へのご招待 ⑭「ゼッケンスポンサー・ナンバーカードスポンサー等」に協賛できる権利

協賛 カテゴリー	金額 (税抜)	協賛特典
冬季国体 パートナー	180 万円	<ul style="list-style-type: none"> ①「冬季国体パートナー」呼称使用权 ②国民体育大会標章の広告使用权 ③国民体育大会標章のマーチャンダイジング権（商品化権） ④大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ⑤大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットのマーチャンダイジング権（商品化権） ⑥開始式・表彰式会場における社名ロゴ表示 ⑦競技会場内における社名ロゴの掲出 ⑧大会ウェブサイトへの社名表示及びリンク設定 ⑨大会プログラム、ガイドブックへの広告ページ提供 ⑩大会広報紙等へのロゴ表示 ⑪各会場での権利（PR ブース、販売スペース提供） ⑫サンプリング権 ⑬開始式へのご招待 ⑭「ゼッケンスポンサー・ナンバーカードスポンサー等」に協賛できる権利
冬季国体 スポンサー	100 万円	<ul style="list-style-type: none"> ①「冬季国体スポンサー」呼称使用权 ②大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ③大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットのマーチャンダイジング権（商品化権） ④開始式・表彰式会場における社名ロゴ表示 ⑤大会ウェブサイトへの社名表示及びリンク設定 ⑥大会プログラム、ガイドブックへの広告ページ提供 ⑦大会広報紙等へのロゴ表示 ⑧各会場での権利（PR ブース、販売スペース提供） ⑨サンプリング権 ⑩開始式へのご招待
冬季国体 サポーター	50 万円	<ul style="list-style-type: none"> ①「冬季国体サポーター」呼称使用权 ②大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ③大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットのマーチャンダイジング権（商品化権） ④大会ウェブサイトへの社名表示及びリンク設定 ⑤大会プログラム、ガイドブックへの広告ページ提供 ⑥開始式へのご招待
冬季国体 サプライヤー	30 万円 相当額以上の 物品	<ul style="list-style-type: none"> ①「冬季国体サプライヤー」呼称使用权 ②大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ③大会ウェブサイトへの社名表示及びリンク設定 ④大会プログラム、ガイドブックへの広告ページ提供 ⑤提供物品への企業・団体ロゴ掲出（開始式会場、競技会場内は不可）
大会協力企業	10 万円 相当額以上の 物品等	<ul style="list-style-type: none"> ①「大会協力企業」呼称使用权 ②大会愛称、スローガン、シンボルマーク、マスコットの広告使用权 ③大会ウェブサイトへの企業名の掲出 ④総合プログラム、ガイドブックへの企業名の掲載 ⑤提供物品等への企業・団体名の掲出

※PR 看板、総合プログラム等への広告掲載については、協賛の種類によって大きさ等が異なる。

第76回国民体育大会冬季大会 協賛社一覧

2020年11月現在

■国体パートナー

企業・法人名	備考（協賛カテゴリー）
大塚製薬株式会社	清涼飲料水（アルコール飲料を除く）
三井住友海上火災保険株式会社	損害保険
株式会社時事通信社	報道・マスメディア

■冬季国体パートナー（岐阜県）

企業・法人名	備考（協賛カテゴリー）
十六銀行株式会社	金融
株式会社大垣共立銀行	金融
東美濃農業協同組合	農業

■冬季国体スポンサー（企業名のみ）

東農信用金庫	金融
--------	----

※上記以外に、冬季国体サポーター2社、大会協力企業1社から協賛